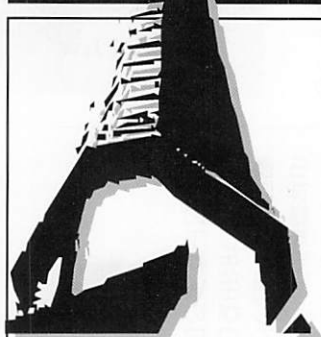


出会い

2012 春号
三滝グリーンチャペルニュース



デフレの原因？

三滝グリーンチャペル牧師 堀川 寛

3月30日付の朝日新聞に「お金は神様じゃない」と題したインタビュー記事が載っていました。答えておられるのはデフレ理論の第一人者、内閣府経済社会総合研究所所長の小野善康さんです。小野さんは、現在の不況は「人々がお金を神のようにあがめていることが原因」であり、先進国に共通する病理だと指摘しておられます。

モノに満ちあふれてしまった社会では、モノへの欲望が薄れてしまったので、交換手段であるお金を使うことが減ってしまった。だから、いくら金利を引き下げ、税金をジャブジャブ使っても、お金は回転せず、どこかに貯めこまれてしまう、というのです。一方で、超高齢化社会の到来によって将来への不安は高まり、当然お金を蓄えておくことで安心を得たいと誰もが考えています。お金こそが人生のより所、

お金こそが神様になっている、というのが小野さんの考えです。使われないお金たちは自ら増殖することを狙って投機という名のマネーゲームにつき込まれるため、原油などの高騰を招いています。

では、お金を蓄えておくことで本当に人間が幸せになれるのでしょうか。確かに少しの安心を得ることはできるでしょう、しかし、それは将来の不安を軽くしているだけで、今日幸せを感じているわけではありません。イエス・キリストは「受けるよりは与える方が幸いである」と言われました。つまり「貯めるより遣う方が幸いだ」ということです。消費税を10%にするより、遣わないお金の税金をかけるというのはどうでしょう？絶対無理でしょうね。なぜならこの国を動かしている人たちはみんなお金持ちですから…

受けるよりは
与えるほうが幸いである。

—聖書のことば—



JOY

小野 文
Aya Ono

4年前のキャロル・ギヤズデンの「ゴスベルコンサート」に参加したのがこの教会に足を踏み入れた最初でした。

私は以前、近くの音楽教室で「ゴスベル」を歌うことを習っていました。あるときリードボーカルを担当しなくてはならなくなりました。曲は「ホイットニー・ヒューストンの「JOY」。想いをこめて歌いたくて、ゴスベルの歌詞を初めて日本語で読みました。そこではじめて聖書の世界と出会いました。

しばらくして、その曲をグリーンチャペルで歌わせてもらいました。ちょうどメグ&ピアノコージのコンサートでした。その時、日本語のゴスベルをはじめて聞きました。クワイアの心をこめて涙を頬に伝わせながら歌っている姿に、私もそんなふうに歌いたい！と感じました。それから、日本語のゴスベルを聞き始めました。口ずさむうち、聖書の言葉が私の心に、体に染み込んでいきました。



新約聖書

神に近づきなさい。
そうすれば、神はあなたに近づいてくださいます。

次のTPWのワークシヨップではアンドレ先生がワークシヨップの最後に「目を閉じて。この中でこれから神様を受け入れて神様の愛の中で生きていきたいと感じている人、手をあげて」と言われました。もうこのひとは私にとつて決定的でした。

私はその次の週から礼拝に行こうと通い始めました。そしてこの三滝ゴスベルクワイアに移ることに決めました。

私が礼拝に参加しはじめて二度目のとき、その時の牧師先生のメッセージはちょうどルカの福音書の復活のところでした。

「この日、ふたりの弟子が、エルサレムから七マイルばかり離れたエマオという村に行きながら、このいっさいの出来事について互いに語り合っていた。語り合い論じ合っているとイエスが自身が近づいてきて、彼らと一緒に歩いて行かれた。しかし、彼らの目がさえぎられていて、イエスを認めることができなかつた。」

ルカによる福音書 24章13〜16節

この御言葉を聞いて、「私も気づいていないだけで、いつもそばに、イエスが一緒に歩いて下さっているのではないかしら」「私はいつもこの険しい道を一人ぼっちで歩いてきたと思っていたけれど」「一人じゃないんだ」「そう感じたとき、涙が溢れました。」

私は8年前に夫と別れ、一人で3人の娘を育てながら、仕事をしました。一人っ子で兄弟もなく、実の母も数年前に病気で亡くなり、父もその悲しみを抱えつつ生きており、精神的な支えがありませんでした。愛していた人を離婚という形で失い、そのダメージからかうつ病となり、薬が手放せなくなりました。少し良くなっても、頑張って仕事をしては再発し、の繰り返しでした。教育機関に勤めていたせいもあり、人目が気になり、子ども達に対しても必要以上に厳しく子育てをしました。子ども達を大きくなるまで一人で育てなければ、という責任感で自分が押しつぶされそうで苦しい日々でした。

私は救われたかったです

クリスマスも近づいたある日、私は礼拝の中で初めて聖餐式を経験しました。どうしていいかわからなかつた。

いると、悦子さん(ゴスベルディレクター)がそばに来られ「神様のことをこれから受け入れて生きていくのなら参加してもいいですよ。このパンはイエス様の体で、この飲み物はイエス様の血です。」と説明して下さいました。その時「私も。」とすぐ心が決まりました。「私も神様の子どもにしてください。」

信仰告白をしてから間もなく、牧師先生の洗礼準備講座が始まり、洗礼式までに「読めるところまで聖書を読みましよう」と言われ聖書を読み始めました。私は母が持っていた聖書で読み始めました。読み進めるうち、いろんなページに母の字で書き込みがあり、すでにたくさん線がひかれています。母はクリスチャンだったのです。

私がここまでの道のりを歩いたことも、神様のこ計画と母の祈りがあるというのを感じずにはいられませんでした。

ここまで私を支えてくれた娘たちに、感謝します。

三滝ゴスベルクワイアのメンバーのみなさんに、感謝します。

そしてここまで天から導いてくれた母に、神様に感謝します。

Praise the Lord!! Amen!!



Mitaki Gospel Choir Presents

JAYE公山 Special 1day ゴスペルワークショップ

国内外で活躍するゴスペルシンガー、JAYE公山によるワークショップ、広島初開催！

2012. **6月17日**【日】

PM 3:00-3:40 **ヴォイス・トレーニング**

初めての方から歌声を磨きたい方、プロを目指す方までどなたでもどうぞ！

PM 4:00-6:00 **ゴスペルミュージック・ワークショップ**

みんなでゴスペルを歌おう！

【ゲスト講師】

JAYE公山

ジェイ・コウヤマ



【参加費】 ¥ 2,000

【持ち物】 筆記用具・飲料水・録音機材も可

17歳でプロミュージシャンとしてデビュー。1989年ニューヨーク、ハーレムの「アポロシアター」コンテストにて、東洋人として初めて最後のグランプリを獲得。帰国後、テレビ、舞台、コンサート等で多くのミュージシャンと競演。

1995年本格的ゴスペルクワイア「ジェイズ マスクワイア」(JMC)を結成。1998年デビューアルバム「JOY」を発表。

2010年8月 京都下鴨神社、奈良東大寺にて初のゴスペルコンサートを成功させる。2011年インドネシアで行われた6万人のカンファレンス「ASIA21」にゴスペルシンガーとしてJMCと共に出演。

自身がプロデュースするゴスペルイベント「なにわゴスペルフェスティバル」は、2012年で14回目を迎える。ゴスペルの本質を踏まえつつ、日本国内での新たなゴスペルシーンを刻むべく前衛的に活躍中。大阪府池田市チャーチオブレイズ所属

ICLC 系使徒的センター神学校卒業。現在伝道師教育を受ける。

参加者募集中！



ワークショップ参加申込

先着順となりますので、お早めにお申込みください。

電話 082-237-2823

EX-ル mariko@feel.to

(担当：堀川真理子)



Mitaki Green Chapel

三滝グリーンチャペル



【お車で来られる方】

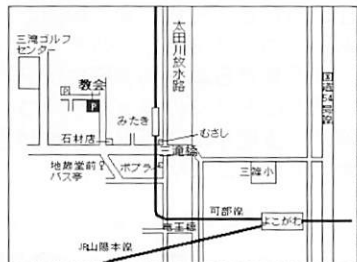
太田川放水路の三滝橋を目印に。

三滝観音に向かう坂道を 100m (ほど上り)「今田石材店」の角を右折。駐車場有。

【JRで来られる方】

JR可部線「三滝駅」下車。線路沿いを来た方向に戻り、踏切のあるT字路を右折。

三滝観音に向かう坂道を 100m (ほど上り)、「今田石材店」の角を右折。



三滝グリーンチャペル 日曜日のご案内

日曜礼拝 I 9:30-10:30

日曜礼拝 II 10:30-12:00

手話礼拝 10:30-12:00

英語礼拝 13:30-15:00

教会学校 11:00-12:00

手話による礼拝です

すべて英語で行います

こどもたちの聖書の学び

ゴスペルワークショップ ①③日曜 16:30 - 18:00 ◇ディレクターに坂上悦子を迎え、更にパワーアップしたゴスペルを！
オンギジャンイコンサートでも演奏します！自由に楽しく歌えるゴスペル、ぜひ見学にお越しください♪

出会い・第29号・2012/05/06
〒733-0802 広島市西区三滝本町 2-10-24
主任牧師：堀川 寛 牧師：堀川英子
スワローケブン・クリス/バコン・台田好則

□お問い合わせ

TEL 082-237-2823 FAX 082-237-7766

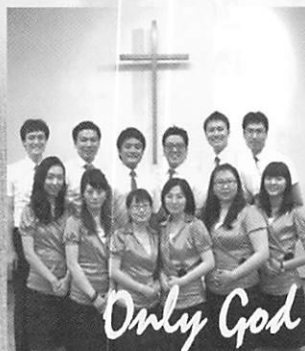
□ホームページ (動画配信) <http://www.mitakigc.com>

Chapel Concert

オンギジャンイ 용기장이

広島コンサート

5/27 PM 1:30
【日】
(開場：午後1時)



韓国から日本へ。
愛のメッセージを、賛美にのせて。

Vocal Group オンギジャンイ

1987年韓国で結成された賛美ボーカルチーム。厳しいオーディションの中から選ばれた団員は、音楽的な技術もさることながら、真摯な信仰と献身の姿勢をもってその奉仕に当たる。結成以来、韓国において大変な人気を博し、国内のみならず、海外においても、その美しいハーモニーが多くの人々に感動を与えている。1991年初来日。1997年から本格的な日本ツアーを開始。流暢な日本語での歌唱と楽しいトークで、日本にも多くのファンを持つ。今年、6枚目の日本語CDを発表。2012年5月、神戸を皮切りに関西ツアーを開始。神様の愛と恵みのメッセージを運ぶ韓国語&日本語の賛美にご期待ください。

入場無料
(全席自由)

小さなお子様連れの方は
母子室がございます

2012年5月27日(日) pm 1:00 開場 1:30 開演 (3:30 終了予定)

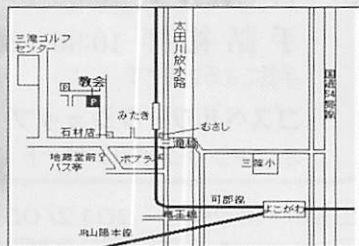
三滝グリーンチャペル・礼拝堂／広島市西区三滝本町 2-10-24

賛助出演●三滝グリーンチャペル ゴスペルクワイア
歌唱●オンギジャンイ ongijani



<アクセス>

JR可部線「三滝駅」下車。
線路沿いを、来た方向に戻り、
踏切のあるT字路を右折。
三滝観音に向かう坂道を
100mほど上り、「今田石材店」
の角を右折。



■教会駐車場は、混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

三滝グリーンチャペル

検索

お問い合わせ: tel 082 237 2823 EMAIL mariko@feel.to